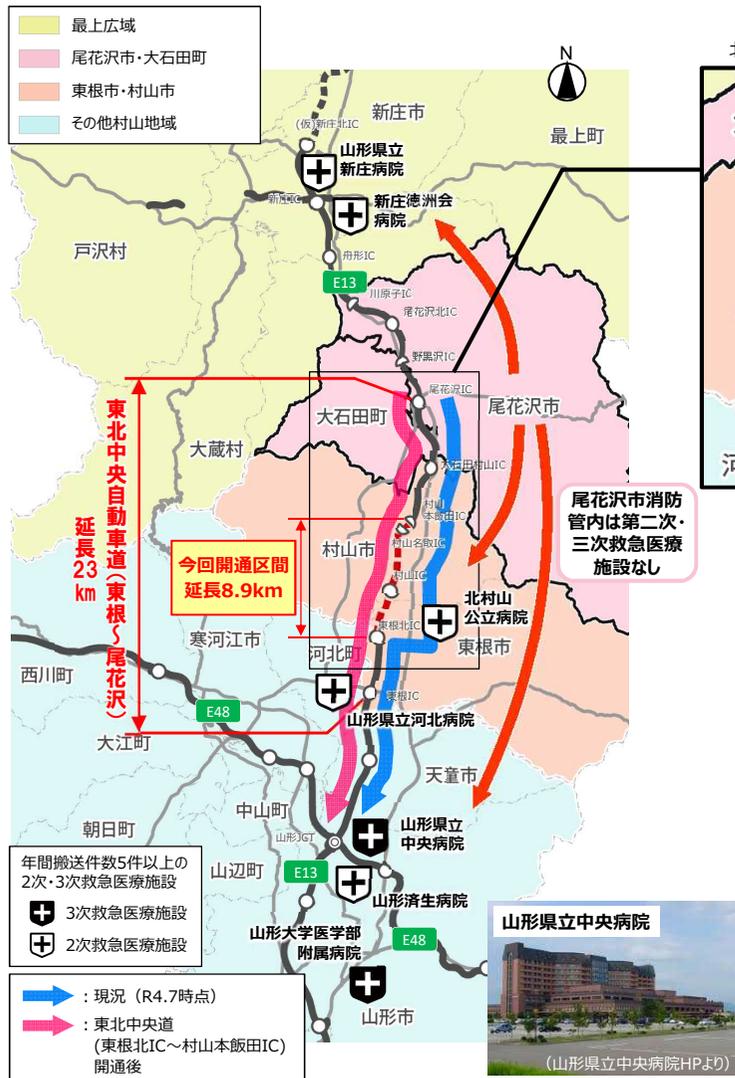


【地域救急医療活動を支援】

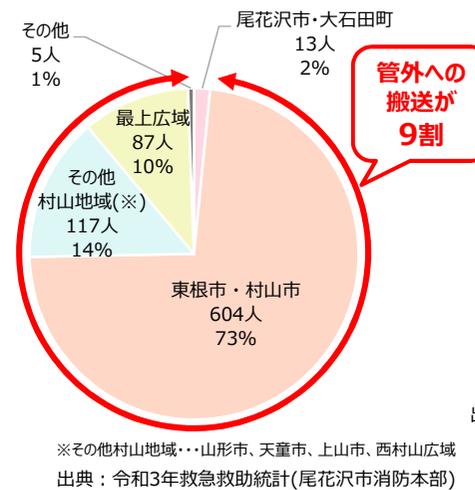
- 尾花沢市・大石田町には二次以上の救急医療施設が無く、市町外への搬送が9割を占める。
- 遠方の病院へ搬送するため、尾花沢市消防本部は搬送時間が県内最長となっており、県平均より約17分長い。
- 今回開通区間を含む東北中央自動車道の整備により、救急搬送の迅速性・安定性が向上し、地域救急医療活動を支援。

▼東北中央道を利用した救急搬送ルート

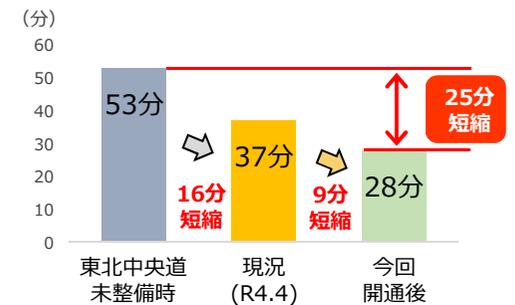


出典：令和3年救急救助統計(尾花沢市消防本部)

▼尾花沢市消防本部管内からの搬送割合



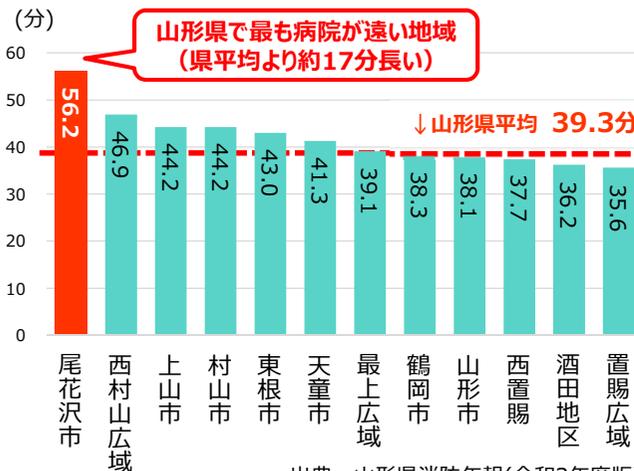
▼救急搬送時間の変化 (尾花沢市⇒山形県立中央病院)



出典：H27道路交通センサス昼間12時間平均旅行速度(上り)より算出
H28年度以降開通区間は規制速度より算出

▼消防本部別収容所要時間

(消防への通報から収容医療機関の医師引渡しまでに要する時間)



出典：山形県消防年報(令和3年度版)

尾花沢市消防本部の声

- 東根～尾花沢間の開通により、山形市方面への搬送に東北中央道を利用することで、**病院への早期収容**や、一般道の交差点で**事故危険性の低下**が期待されます。
- また、沿線の北村山公立病院へのアクセスにおいてもダブルネットワークが形成されるため、**状況に応じた経路選択が可能**となり、迅速性や安定性の向上が期待されます。



出典：ヒアリング結果 (R4.7)